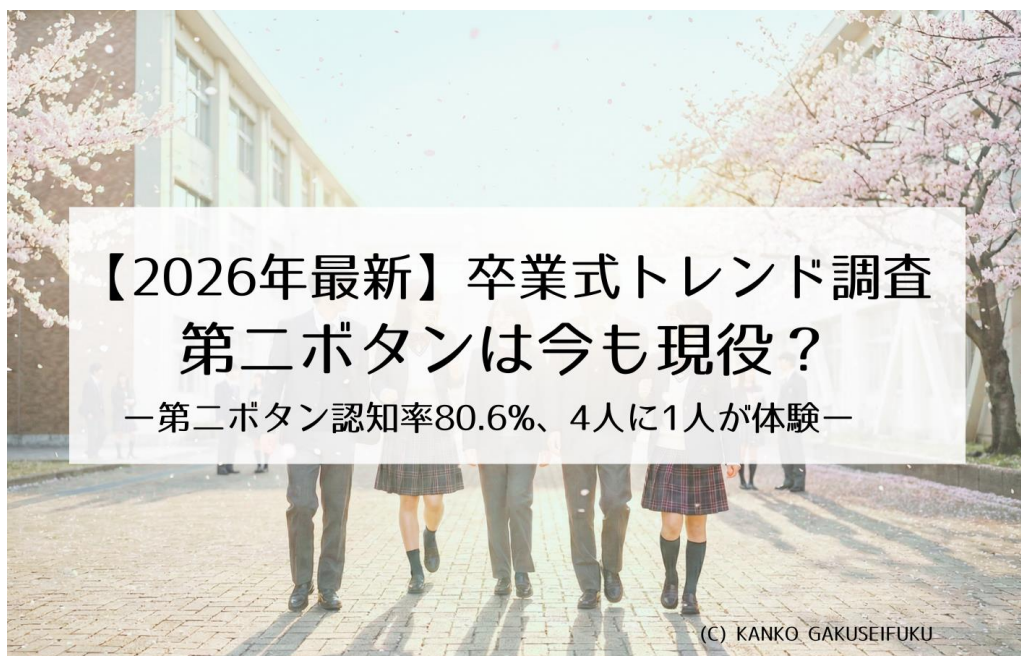


【2026年最新調査】卒業式の「第二ボタン」は今も現役！認知度80.6%、中学生の3割が贈り合う“アナログ文化”。女子中学生の5人に1人が経験する「卒業式に告白」の実態とは。
https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/student/second_button

菅公学生服株式会社（本社：岡山市北区駅元町、代表取締役社長：尾崎 茂 以下：カンコー学生服）は、全国の中高校生1,200人を対象に「2026年最新の卒業式事情」に関する調査を実施いたしました。SNSでのコミュニケーションが主流の令和において、かつての定番「第二ボタン」の認知度は8割を超え、特に中学生においては3割が実際に贈り合うなど、卒業式の「第二ボタン」は、今なお中高生の間で“現役の文化”であることが明らかになりました。

■調査結果・コラム全文はこちら：https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/student/second_button



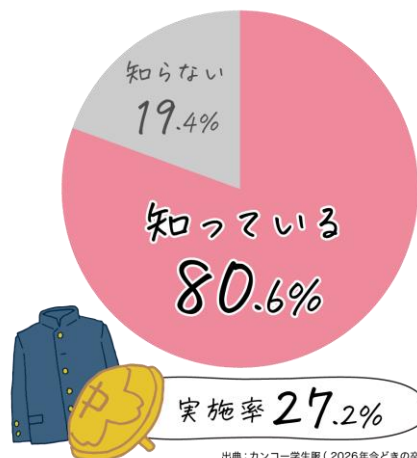
1. 卒業式の「第二ボタン」は今も現役文化

調査の結果、第二ボタンの認知度は8割を超え、4人に1人が実体験していることが分かりました。

風習を「知っている」中高生は80.6%にのぼり、今や世代を超えて広く認知される文化となっています。また、実際に「渡した・もらった」経験者は27.2%と、4人に1人以上が現在も体験中。特に中学生では実施率が30.8%と高く、卒業式の「顔」としての存在感を示しています。

※第二ボタンには、「一番大切な人を表す」「心臓に近い位置にある」など、想いを象徴する存在として語り継がれてきた背景があります。「想いを形にする手段」として、その文化が今もなお大切に受け継がれている様子がうかがえます。

第二ボタンの風習を知っていますか？



出典：カンコー学生服（2026年今どきの卒業式事情調べ）

図1：第二ボタンの認知度と実施率（n=1,200）
認知度は80.6%に達し、全体の27.2%が実際に「渡した・もらった」経験があると回答。

2.令和の卒業式「贈りもの・交換アイテム」ランキング

調査の結果、第1位は「手紙・メッセージカード」、第2位は「第二ボタン」となり、デジタル世代においても「形に残る贈りもの」が支持されていることが分かりました。

最も多かった贈りものは「手紙・メッセージカード（37.4%）」で、SNS全盛期であっても手書きの温もりが重視されています。続く第2位には「第二ボタン（27.2%）」がランクインし、令和における定番であることが証明されました。また、6位以下では「リボン・ネクタイ」や「校章」などがランクインし、近年は制服小物を贈り合う新しいスタイルも広がっています。

SNS全盛の時代においても、卒業式では「形として残る贈りもの」が選ばれていることがうかがえます。

卒業式「贈りもの・交換アイテム」TOP5



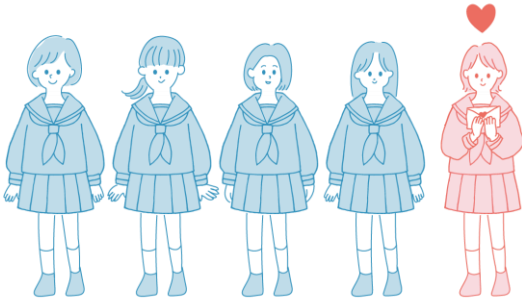
出典：カンコー学生服（2026年今どきの卒業式事情調べ）

図2：卒業式の贈りもの・交換アイテムTOP5（複数回答）
1位「手紙・メッセージカード（37.4%）」、2位「第二ボタン（27.2%）」、3位「写真・動画（23.8%）」。

3.女子中学生の5人に1人が、卒業式で告白を経験

卒業式の定番イベントに「好きな人への告白」を挙げた女子中学生は18.7%にのぼり、約5人に1人が特別な想いを伝えていることが分かりました。（女子中学生300人調査）

女子中学生の
約5人に1人（18.7%）が告白



出典：カンコー学生服（2026年今どきの卒業式事情調べ）

図3：属性別の卒業式イベント実施率（女子中学生／n=300）
女子中学生の18.7%（約5人に1人）が、卒業式のイベントとして「好きな人への告白」を選択している。

4.「寄せ書き」「黑板アート」は令和も不変の定番イベント

式の前を彩るイベントとして、「寄せ書き（54.1%）」「写真・動画撮影（52.8%）」「黑板アート（44.8%）」が上位を占めました。これらは時代が変わっても、思い出を可視化する手段として欠かせないものとなっています。

5. 調査の詳細はカンコー学生服ホームページにて公開中

本調査結果の詳細や、ボタンを外す際のアドバイスなど、卒業式に関するコラムは、以下のページにて公開中。

▼調査結果・コラム全文はこちら

https://kanko-gakuseifuku.co.jp/media/student/second_button

◆調査概要

- 調査主体：菅公学生服株式会社
- 調査対象：全国の中学・高校生 1,200人
- サンプルサイズ：
- 調査方法：インターネットリサーチ
- 実施時期：2026年1月
- 調査委託先：株式会社ネオマーケティング

	男子	女子	合計
中学生	300	300	600
高校生	300	300	600
合計	600	600	1,200

※結果公開URL：あとから

※本調査結果を引用・転載いただく際は、出典として「カンコー学生服調べ」と明記をお願いいたします。

以上